

第 2 2 回定時会員総会議案

令和 5 年（2023年） 7 月 2 9 日

- 第 1 号議案 令和 4 年度（2022年度）活動報告の件
- 第 2 号議案 令和 4 年度（2022年度）収支計算書承認の件
- 第 3 号議案 ASN規程改正の件
- 第 4 号議案 役員改選の件
- 第 5 号議案 令和 5 年度（2023年度）活動計画（案）承認の件
- 第 6 号議案 令和 5 年度（2023年度）収支予算書（案）承認の件

アイチ士業ネットワーク

於 ウィンクあいち 1302号

令和4年度（2022年度）活動報告

令和4年度の活動報告を以下のとおりさせていただきます。

ASN新入会員説明会・名刺交換会につきましては、新型コロナウイルスの影響により今年度も懇親会なしでの開催となりましたが、48名の方にご参加をいただくことができました。未入会の方の申し込みが例年より少なかったため、今後はさらに周知を図る等の対応が必要だと感じました。

秋レクは「プラネタリウム鑑賞・科学館探訪」を開催しました。レク委員がオリジナルで作成したクイズ対決などが大いに盛り上がり、非常に楽しい時間を過ごすことができました。

新年賀詞交歓会につきましては、「THE GATEHOUSE」にて数年ぶりに開催することができました。名古屋の夜景を一望できる素晴らしいロケーションと、美味しいお食事、オールスター感謝祭のようなクイズ大会等によりこちらも大いに盛り上がりました。

春レクは豊川稲荷にて「御祈祷・精進料理・坐禅・写経体験」を開催しました。日常の喧騒から少し離れて、静かな空間で心を「無」にする体験は心身ともにスッキリする不思議な体験でした。精進料理も味わい、非日常をみんなで楽しむことができました。

イベントは東京への一泊旅行を開催しました。前日に台風が上陸したことにより、出発の朝の新幹線が運行停止となってしまったというトラブルがありましたが、イベント委員の皆さんが朝から何時間も並んで、当日の夕方発の新幹線のチケットを確保してくださったおかげで、一日目の夕食から開催することができました。また参加者の皆さんも、その場の状況に合わせて今自分ができることを考え、行動していただき、結果的には思い出に残る最高の旅行になったと思います。

新規研究会の立ち上げ希望の申出があり、理事会で議論したうえ、承認されました。名称は「スタートアップ企業研究会」で、スタートアップ企業を支援するうえで必要となる法務・会計・税務・労務等の知識を学ぶ会です。皆様、是非積極的にご参加いただき、新規研究会を盛り上げていただけますと幸いです。

会費未納による退会者からの再入会の申し込みがあったことをきっかけに「未納会費の請求」や「再入会手続き」について議論しました。詳しくは第3号議案にて取り扱います。

昨年度より引き続き実施しております「MF等活性化援助金」につきましては、今年度も多くのMF等にご利用いただき、コロナ禍により減ってしまったリアルな交流の場を復活させる役割を果たしたと思います。

会費について口座振替ができない方が毎年数名いらっしゃいます。会員の皆様におかれましては、事務局の負担を軽減するためにも振替口座の状況を今一度、確認いただきますようお願い申し上げます。

今年度は、下表の通り理事幹事会を開催し、会及び各MF等の運営について協議をさせて頂きました。

最後になりますが、1年間ASNの活動にご理解、ご協力いただきましたことを心より感謝申し上げます。

年	月	日	曜日	イベント	参加者	会議
R5	7	30	土	定時会員総会	158名	※内、メール参加139名
					33名	第1回理事幹事会（ZOOM併用）
	9	9	金		30名	第2回理事幹事会（ZOOM併用）
	9	17	土	ASN新入会員説明会・名刺交換会	48名	
	10	14	金		31名	第3回理事幹事会（ZOOM併用）
	10	22	土	秋レク（プラネタリウム+科学館）	52名	
	12	10	土		35名	第4回理事幹事会（ZOOM併用）
	R5	1	22	日		29名
新年賀詞交歓会					83名	
3		24	金		28名	第6回理事幹事会（ZOOM併用）
4		22	土	春レク（坐禅・写経体験等）	47名	
5		26	金		28名	第7回理事幹事会（ZOOM併用）
6		3	土	イベント（東京一泊旅行）	29名	

その他、各MF・研究会・同好会における勉強会・懇親会等の活動は、人数制限やZOOM活用、コロナ対策のなされた会場選び等々工夫の上開催しております。

令和4年度収支計算書

自 令和4年7月 1日
至 令和5年6月30日

アイチ士業ネットワーク
(単位：円)

(収入の部)

科目		予算額 (A)	執行額 (B)	差額 (B-A)	摘要
収入の部	会費収入	2,322,000	2,348,750	26,750	
	雑収入	100	71	▲ 29	預金利息
小計		2,322,100	2,348,821	26,721	
前年度繰越金		4,997,966	4,997,966	0	
合計		7,320,066	7,346,787	26,721	

(支出の部)

(単位：円)

科目		予算額 (A)	執行額 (B)	差額 (B-A)	摘要
支出の部	全体会開催費	890,000	843,738	▲ 46,262	ASN説明会、新年会・定時総会
	会場費	230,000	89,190	▲ 140,810	理事幹事会会場費
	通信事務費	216,000	164,858	▲ 51,142	郵送料、プロバイダ料、ドメイン費用
	レク企画補助費	350,000	346,663	▲ 3,337	レク企画補助
	イベント企画補助費	350,000	350,000	0	イベント企画補助
	記念事業引当金	200,000	200,000	0	
	MF等活動補助費	200,000	110,000	▲ 90,000	講師謝金補助
	MF等活性化援助金	600,000	300,000	▲ 300,000	
	支払手数料	160,000	121,937	▲ 38,063	銀行手数料、会費引落手数料
	雑費	20,000	0	▲ 20,000	
	予備費	200,000	33,000	▲ 167,000	過年度退会者 返金処理
支出計		3,416,000	2,559,386	▲ 856,614	
次年度繰越金		3,904,066	4,787,401	883,335	
合計		7,320,066	7,346,787	26,721	

財産目録

令和5年6月30日現在

(単位：円)

科目	摘要	金額
資産の部		
預金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所 普通預金 3502373	5,267,401
仮払金	小林雄気経費立替金10万、支払い誤りの返金分2万	120,000
資産合計		5,387,401
負債の部		
記念事業引当金		600,000
負債合計		600,000
差引正味財産		4,787,401

総会収支報告書

事務局

ASN説明会 TKPガーデンシティPREMIUM名古屋西口

令和4年9月17日開催

(単位：円)

支出		収入		摘要
会場費	166,056	参加者会費	0	
印刷代	12,594	全体会開催費補助	178,650	
支出計	178,650	収入計	178,650	

新年賀詞交歓会

令和5年1月22日開催

(単位：円)

支出		収入		摘要
会場費用	764,500	参加費収入	425,000	参加者：83名
景品代	137,319	全体会開催費補助	476,819	
支出計	901,819	収入計	901,819	

第22回定時会員総会 ウィンクあいち

令和5年7月29日開催予定

(単位：円)

支出計		収入		摘要
会場費	188,269	全体会開催費補助	188,269	総会会場費、備品利用料等
支出計	188,269	収入計	188,269	

企画収支報告書

レク委員会

令和4年10月22日開催

(単位：円)

支出		収入		摘要
入場券	33,840	既存会員会費	122,500	参加者：35名 参加者：16名
懇親会会場	210,700	新入会員会費	43,500	
景品代	30,559	補助費	133,873	
準備費用	8,274			
下見費用	16,500			
支出計	299,873	収入計	299,873	

レク委員会

令和5年4月22日開催

(単位：円)

支出		収入		摘要
体験プラン等の費用	284,200	参加費収入	89,300	参加者：47名
景品代	4,000	賀詞交歓会商品補助	3,800	
下見費用	17,690	補助費	212,790	
支出計	305,890	収入計	305,890	

イベント委員会

令和5年6月3日・4日開催

(単位：円)

支出		収入		摘要
旅費交通費	839,360	参加費収入	942,500	参加者：29名
食事等	305,200	旅行支援	123,000	
クルーズ	89,500	補助費	350,000	
企画料	34,100			
野球	21,000			
印刷代	5,400			
返金振込手数料	8,360			
下見費用	112,580			
支出計	1,415,500	収入計	1,415,500	

監査報告書

令和4年度の会計について監査を実施し関係書類を調査したところ
いずれも正確、かつ適正であることを認めます。

令和5年7月10日

監事 大澤 輝高

第3号議案 A S N規程改正の件

A S N規程改正案

1. A S N規程改正の趣旨については別紙「A S N規程改正趣旨書」記載のとおりです。

2. A S N規程の具体的内容については別紙「A S N規程改正案」記載のとおりです。

ASN 規程改正趣旨書

◆ 改正の趣旨

規程の改正の理由ですが、以下のような事案があったことにはじまります。

会費未納(2年連続)により強制退会となる方に、メールにて退会の通知をしたところ、すぐに「再入会したい」と返信があった。

この件につき、以下の2点を検討しました。

① 過去の未納会費(2年分で6千円)を請求するか？
② もし過去の未納会費を請求する場合、再入会時の月割り年会費も請求するか？
(ASNの年会費は前払いであるため、直近の未納分と再入会の月割り会費の期間が重複する場合がある。) ※退会と再入会が同年度内に行われる場合のレアケースで発生する問題。なお自己都合退会の場合にも起こり得る為、併せて検討。

上記の件について、理事会にて以下のように決議されました。

① 過去の未納会費は請求するべきであるが、時効の問題もあるため「未納会費」ではなく「再入会手続費用」として請求する。金額は6千円とする。
② 退会前の会員資格と、再入会後の会員資格は別物と捉え、会費の期間が重複する場合であっても両方とも請求する。

上記を明文化するため、再入会についての規定を新たに作成する必要性が生じた。

また、これを機に、これまで定めなかった「除名された者・過去に入会拒否された者は入会不可」である旨も明文化するべきであるという意見が出たため、併せて検討しました。

これに関連して、会費について定めるASN規程第7条についても再度検討しました。現在の規定は以下の通りです。

第7条
ASNの年会費は6千円を限度として理事会で決定する。
2. 入会金は3千円を限度として理事会で決定する。
3. 年会費はいかなる理由があっても返却されない。

現在、実務上は「年度の途中で入会した場合は年会費を月割りにて請求」していますが、その旨の記載がありませんでしたので、こちらを追加するべきであるという意見が出ました。

以上の内容を明文化するために、ASN規程改正を提案します。

ASN規程 改正案

新	旧	
<p>第5条</p> <p>入会は所定の入会手続（再入会手続を含む）を経て会費を納入することにより会員となり、会員名簿登録される。</p> <p>2. 会員名簿の記載事項は理事会で決定する。</p> <p>3. 入会の申込みをした者が、ASN及び会員の名誉・品位・調和を害すると理事会で決議をした場合、その入会を拒絶することができる。</p>	<p>第5条</p> <p>入会は所定の入会手続を経て会費を納入することにより会員となり、会員名簿登録される。</p> <p>2. 会員名簿の記載事項は理事会で決定する。</p> <p>3. 入会の申込みをした者が、ASN及び会員の名誉・品位・調和を害すると理事会で決議をした場合、その入会を拒絶することができる。</p>	(変更)
<p>第7条</p> <p>ASNの年会費は6千円を限度として理事会で決定し、年度の途中で入会した場合は入会した月から月割計算した金額を支払うものとする。</p> <p>2. 入会金は3千円を限度として理事会で決定する。</p> <p>3. 年会費はいかなる理由があっても返却されない。</p>	<p>第7条</p> <p>ASNの年会費は6千円を限度として理事会で決定する。</p> <p>2. 入会金は3千円を限度として理事会で決定する。</p> <p>3. 年会費はいかなる理由があっても返却されない。</p>	(変更)
<p>第8条</p> <p>会費未納により退会させられた者は、再入会の際に、通常の入会手続に加えて、理事会で決定した再入会手続費用の支払い及び理事会で承認を得た誓約書に署名をしなければならない。</p> <p>2 退会と再入会の申し込みが同年度内にある等、一部会費が重複する場合も、再入会前後の会員資格は別物とみなし、新規入会による会費は支払うものとする。</p> <p>3 除名された者の再入会及び過去に入会拒否された者の入会は認めない。</p>		(新設)

(施行期日) 本規程は令和5年8月1日から施行する。

役員改選の件

本総会の終結をもって理事、監事(18名)が任期満了となりますので、新たに18名の選任をお願いするものであり、その候補者は次のとおりであります。

理事	佐藤正和	弁護士
理事	間瀬英智	行政書士
理事	吉川未佐子	社会保険労務士
理事	大石佳明	税理士
理事	小林直美	行政書士
理事	山本将貴	弁護士
理事	足立順	司法書士
理事	河村誠	税理士
理事	船戸美和	税理士
理事	貝田和美	行政書士
理事	田中吉彦	税理士
理事	鈴木里佳	行政書士
理事	渡邊真	行政書士
理事	鈴木省男	行政書士
理事	藤本佐知子	税理士
理事	川口潤	社会保険労務士
理事	松谷泰子	税理士
監事	畑中外茂栄	公認会計士・税理士

令和5年度活動計画（案）

1. MF等活性化援助金規程の継続。
前年度は、コロナ渦による活動制限が緩和されたこともあり、かなり利用していただいた。
懇親を深める目的に寄与したと考えられるため、今年度も継続し、
コロナ渦で参加を控えていた会員の参加を促す。
2. ASNを最高のパートナーに。
会員の相互理解を深め、レクリエーション等の親睦・厚生活動を行う。
3. 値上がりに対応するとともに、役員の金銭的負担を軽減する。
値上がりしている状況であること
また、レク委員・イベント委員が、事前の会議費や下見代を自己負担し、
ASNの補助費を全て企画運営に回していることの常態化を回避するため、
必要経費は事前に予算案に組み込んでもらい、利用目的と領収書を確認の上、
適正な範囲でASNが負担するようにする。

令和5年度収支予算書(案)

自 令和5年7月 1日
至 令和6年6月30日

アイチ士業ネットワーク

(収入の部)

(単位：円)

科目		予算額	摘要
収入の部	会費収入	2,289,000	3,000円×763名
	雑収入	100	預金利息
小計		2,289,100	
前年度繰越金		4,787,401	
収入の部計		7,076,501	

(支出の部)

(単位：円)

科目		予算額	摘要
支出の部	全体会開催費	1,090,000	ASN説明会・新年会・定時総会
	理事幹事会費	150,000	理事幹事会会場費・役員会議費
	通信事務費	216,000	郵送料、オンラインサービス利用料等
	レク企画補助費	400,000	レク企画補助費
	イベント企画補助費	400,000	イベント企画補助費
	記念事業引当金	200,000	
	MF等活動補助費	200,000	講師謝金補助
	MF等活性化援助金	630,000	30,000円×21MF等
	支払手数料	160,000	銀行手数料等
	雑費	20,000	
	予備費	200,000	
	次年度繰越金	3,410,501	
支出の部計		7,076,501	